

# 町田市議会だより



市議会ホームページもご覧ください。

<https://www.gikai-machida.jp/>

町田市議会へのご意見をお寄せください。

電話 042-724-4049 FAX 050-3161-7663

eメール [gikai@city.machida.tokyo.jp](mailto:gikai@city.machida.tokyo.jp)

- ・お寄せいただいたご意見の要旨が広報紙等で紹介される場合がございます。ご了解の上、送信ください。
- ・第3者の誹謗、中傷、個人情報などは送信しないでください。
- ・原則として個別の回答は行いません。



**No.222**

令和3年10月30日発行

編集：議会運営委員会 発行：町田市議会  
〒194-8520 町田市森野2-2-22

令和3年(2021年)  
**第3回定例会**  
8月26日～9月29日

## 9月補正予算を可決 令和2年度決算を認定

### 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

請願書の紹介のご相談など、議員へのご面会を希望される場合は、可能な限り少人数での来庁をお願いいたします。

町田薬師池公園四季彩の杜薬師池のライトアップ 11月13日(土)～11月28日(日)17:00～20:00に実施予定(2020年11月26日撮影)

#### ◎12月定例会のお知らせ(予定)

月	日	内容
11	29日	本会議(提案理由説明) 議会運営委員会
	30日	議案説明会 全員協議会
	2日	本会議(一般質問) 議会運営委員会
12	3日	本会議(一般質問)
	6日	本会議(一般質問)
	7日	本会議(一般質問)
	8日	本会議(一般質問)
	9日	本会議(質疑) 議会運営委員会
	10日	常任委員会(文教社会・建設)
13日	常任委員会(総務・健康福祉)	
14日	常任委員会予備日	
22日	本会議(表決) 議会運営委員会	

日程は変更になる場合があります。請願・陳情の受付締切は、**11月29日(月)午後5時**です。  
※受付締切日にご注意ください。

- #### 主な内容
- 2～4面★一般質問
  - 5面★議案審議結果一覧表 ★可決した主な議案の内容
  - 6～7面★委員会の審査から
    - ★令和2年度決算審査について
    - ★本会議の質疑から
  - 8面★意見書(要旨) ★高校生との意見交換会の開催
    - ★請願の処理経過及び結果報告
    - ★令和2年度政務活動費の収支報告について
    - ★議員提出議案第23号 ★委員会提出議案
    - ★9月定例会の日程

本定例会は、8月26日から9月29日までの35日間にわたり開催され、議案42件、請願3件を審議しました。

審議の結果、市長提出議案は32件を可決承認、認定、1件を継続審査としました。委員会提出議案は1件を可決、議員提出議案は6件を可決、2件を否決しました。また、市民から提出された請願は2件を不採択、1件を継続審査としました。

#### 令和3年度(2021年度)9月補正 会計別予算構成表

(単位：千円)

区分	補正前の額	構成比(%)	補正額	計	構成比(%)	
一般会計	175,501,184	58.1	5,899,092 (第4・5号合算)	181,400,276	58.5	
特別会計	国民健康保険事業会計	41,130,520	13.6	639,703	41,770,223	13.5
	介護保険事業会計	36,678,162	12.1	1,425,440	38,103,602	12.3
	後期高齢者医療事業会計	12,004,508	4.0	152,626	12,157,134	3.9
	鶴川駅南土地区画整理事業会計	105,021	0.1	3,817	108,838	0.1
	下水道事業会計	18,700,519	6.2	25,714	18,726,233	6.0
	収益的資本的	12,738,032	4.2	54,014	12,792,046	4.1
	資本的	5,962,487	2.0	△28,300	5,934,187	1.9
	病院事業会計	17,863,071	5.9	0	17,863,071	5.7
	収益的資本的	14,945,945	4.9	0	14,945,945	4.8
	資本的	2,917,126	1.0	0	2,917,126	0.9
	小計	126,481,801	41.9	2,247,300	128,729,101	41.5
	合計	301,982,985	100.0	8,146,392	310,129,377	100.0

令和3年度9月補正予算(第4号・第5号合算)のあらまし

一般会計と特別会計を合わせた9月補正予算額は8億4,639万2千円となります。一般会計補正額のうち歳入は、地方交付税1億1,055万9千円、国庫支出金(第4号及び第5号合算)2億6,373万3千円、都支金1,467万3千円、都支出金△6億7,805万1千円、繰入金(第4号及び第5号合算)12億3,891万9千円、繰越金31億6,522万7千円、諸収入10億4,070万円、市債5億8,000万円、衛生費1億6,721万6千円、保健予防費の保健予防事務費1億6,721万6千円、障がい者福祉費の障がい福祉事務費4億5,817万2千円、保育・幼稚園費の保育・幼稚園事務費2億4,298万5千円。

**民生費** 人事管理費の人事管理事務費1億7,371万6千円、財政管理費の財政事務費1億1,905万2千円。

**総務費** 人事管理費の人事管理事務費1億7,371万6千円、財政管理費の財政事務費1億1,905万2千円。

です。歳出の主なものは次のとおりです。

# 一般質問

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。  
 ※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



8月31日から9月3日、6日の5日間にわたり、29名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。  
 ※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。



## 街路樹の管理について

### 道路部長 低木管理は、刈り込みと除草作業があります。刈り込みは年一回、高さが原則60センチメートル未満になるよう行っています。除草は植樹までに生い茂る雑草除去を年一、二回実施しています。

**石川好忠 (自由民主党)**  
**道路部長** 街路樹の管理について、低木管理は、刈り込みと除草作業があります。刈り込みは年一回、高さが原則60センチメートル未満になるよう行っています。除草は植樹までに生い茂る雑草除去を年一、二回実施しています。各地域における待機児童の現状は、  
**子ども生活部長** 21年4月の待機児童数は、市全体で76人でした。地域ごとの内訳が、南地域36人、鶴川地域19人、町田地域15人、堺地域5人、忠生地域1人となっています。  
**子ども生活部長** 今後の教育・保育施設の在り方について検討を進めるため、地域ニーズに対応した施設の確保等について、21年度の町田市子ども・子育て会議に諮問し、検討を進めているところです。



## 中学校の給食時間の延長を!

**戸塚正人 (公明党)**  
**国際工芸美術館整備計画**について、地域住民等と協議し、設計内容変更の余地は。市長 話し合いを進めるに当たりましては、基本設計を含め、柔軟に変更を検討する余地はあると考えております。  
**中学校給食センター整備**に伴う配膳室改修を機に給食時間延長の検討を。  
**学校教育部長** 各階に配膳して、1階に行くこと



## ヤングケアラー支援について

**山下つや (公明党)**  
**ヤングケアラー**支援を進めるには、早期発見が必要と考えるが、小中学校における現状と課題はどうか。  
**学校教育部長** ヤングケアラーに対する教員の理解を進めるとともに、学校においてヤングケアラーのようなものが疑われる、そういうケースがあった場合には、子ども、福祉、保健などの関係機関と連携して対応していきます。



## ピッシュ型サイ

**斉藤かつひろ (公明党)**  
**保健所** コロナ禍でのがん検診の受診状況について問う。  
**保健所長** 21年度は6月実施までとなりますが、4月から実施している乳がん検診と子宮頸がん検診の受診者数は、20年度の同時期と比較すると大幅に増加しています。  
**防災安全部長** 開設した避難施設は22か所、15日13時



## パートナーシップ認証制度他

**松葉ひろみ (公明党)**  
**令和2年第4回定例会**でパートナーシップ認証制度導入の可能性を検討するとのことだったが、検討状況は。  
**市民協働推進担当部長** 21年度策定予定の(仮称)第5次町田市男女平等推進計画は外部組織の協議会などで議論を進めています。この計画で取り組むべき事業として性の多様性への理解促進を位置づける予定です。パートナーシ



## 安全な通学路の充実

**森本せいや (公明党)**  
**千葉県八街市の通学路**で悲惨な事故が起きた。子どもを守る取組を求む。  
**学校教育部長** 21年度通学路点検をしていない22校も要望があれば実施する準備を進めています。安全対策が困難な所もあるが、連携強化、対策実現に取り組んでいきます。  
**鶴川第一小学校、幼稚園**、鶴川中学校が点在する小野路川の遊歩道の安全対策を。



## 豊かな町の歴史

**三遊亭らん丈 (自由民主党)**  
**町田の豊かな歴史**をアピールし、将来的に新たな市史として編修すべきだが。  
**生涯学習部長** あまり知られていない魅力的な歴史があり、アピールできるような取組について検討していきます。  
**町田初文学賞**とも言える「ことばらんどショートシヨートコンクール」の概要は。  
**生涯学習部長** 97年から行っていたひなた村創作童話コンクールを引き継ぎ、21年度から町田市民文学館ことばらんどで実施する事業です。



## コロナ禍支援

**村まつ俊孝 (公明党)**  
**市内事業者の支援**について、今後の取組はどのようになっているのか。  
**赤塚副市長** 市内事業者の経営状況、コロナウイルス感染症状況、国や都の動向を把握し、早急に対処していきたい。  
**芹ヶ谷公園**、芸術の杜、整備事業の課題に対して、どう対応していくのか。  
**市長** 5月から、私と地域の方々による懇談会を計3回



## 命を守るナ禍から

**細野龍子 (日本共産党)**  
**新型コロナウイルス感染者の内**、自宅療養となっている人数は。  
**保健所長** おおよそ800人から1000人ぐらいいるだろうと思います。  
**自宅療養者へのパルスオキシメーター貸与の状況**は。  
**保健所長** 都からの貸与もありますが、市でそれより早く、独自の貸与も行っています。なるべく必要な方には届くように、熱が高い方、呼吸



パルスオキシメーターでの測定



### パラ・レガシー

藤田 学(自由民主党)

町田市バイオエネルギーセンターにおけるSDGs、1・共生社会の実現へのこれからの取組は、

高橋副市長 焼却熱を効率よく回収するとともに、バイオガス化によりごみの持つエネルギーを電気に変えることが出来る環境に優しい施設です。発電した電力はCO<sub>2</sub>排出量の少ない電力で、SDGs・カーボンニュートラルに

貢献するものと考えています。パラリンピックレガシーから取組は、

赤塚副市長 レガシーを今後も継承していくためパラスポーツの理解促進、普及啓発の取組を続けていきます。

教育長 オリリンピック・パラリンピック教育を引き続き様々な形で実施し、次世代の子どもたちに引き継がれるようしていきたい。



スケートボード中の様子



### 国際工芸美術館 計画は見直しを

新井よしなお(諸派)

町田市の方たちが出された要望書の内容も含め、計画を見直す可能性はあるか。

市長 幾つかの項目については、柔軟な対応をしております。また、お答えをしております。具体的にご意見を伺い、可能性はあるか。

市長 エレベーターは検討の余地があるか、検討させていただきます。発言はしていますが、見直すとは一切申しません。



### 予園バスでの事故を防ぐための対策

矢口まゆ(諸派)

2年前の議会で、園バスの事故予防について取り上げ、アンケート調査を依頼した。アンケート結果の報告を、

子ども生活部長 アンケートは20年1月に市内の幼稚園に実施し、園バスは33園で運行、アルコールチェックは17園、そのうち検知器を使っている園は9園でした。同乗者なしと回答した園はありません。運転手の健康診断をして

いない園が1園ありました。運転手の他に同乗者を設ける、運転手の健康診断と乗務前アルコール検知、バス施錠時の車内確認や人数確認、運転手への小児救命の研修実施などを徹底させるべき。

子ども生活部長 議員から提案のあった事項、特に乗降車の座席や人数確認など、子どもを乗車させる際を守るべき事項について徹底するよう周知を行ってまいります。



### ゼルビアの練習場が三輪緑山に

いせ和子(自由民主党)

鶴見川クリーンセンターに整備されるグラウンドの市民利用は、どのように考えているのか。

文化スポーツ振興部長 F C町田ゼルビアの練習との兼ね合いも含め、運営協議会で検討することになっています。

新型コロナウイルス感染症陽性と判断された児童・生徒やワクチン接種をしていない児童・生徒にたいしては、

学校活動の考えは、学校教育部長 感染症予防を一層行いながら登校、対面授業を行うことが必要と考えています。その方針を基本とし、授業のオンライン対応も実践事例を増やしてまいります。



### 行政DXと住民サービスの影響

佐々木智子(日本共産党)

自治体のデジタル化によって、窓口業務の良さや市が管理する個人情報や情報セキュリティに影響はあるか。

政策経営部長 窓口においては、デジタル技術を活用して業務効率化を進め、職員を適切に配置することによって、きめ細やかな対応に努めます。

包括ケアシステムの現状と高齢者支援センター単位で取り組む上での課題は何か。いきいき生活部長 町田市いきいき長寿プラン21-23にて、高齢者支援センターを中心とした12の日常生活圏域を設定し、地域包括ケアシステムの深化、推進に取り組んでいます。



### 感染予防啓発と団地利便性向上

深沢ひろみ(保守の会)

新型コロナウイルス感染予防啓発の掲示をしないのは「市庁舎景観を損なう」という考えがある。表示をしないで直接ご案内という考え方で、接客コンシェルブに沿ってやっていくとご理解をいただきたい。

団地の利便性向上として「地域コミュニティバス・コンビニ出店等」という要望があるが、市の対応は、

都市づくり部長 団地内の移動は、鶴見川団地で電動カーシェアを活用した買物支援の取組、また、山崎団地周辺でオンデマンド交通、Eーバスの実証実験を行いました。コンビニは働きかけを行っていきたく、ワーゲンバス購入から現在までの費用はいくらか。

財務部長 購入費は車検整備費用を含め約390万円です。これまでになかった維持管理費用は、総額約42万円です。



### PMSと更年期の理解促進を

若林章喜(自由民主党)

PMS・更年期の理解を進め、働きやすい職場づくり、女性活躍推進を図るべきだがどうか。

市長 今後も誰もが働きやすく働きたいのある職場をつくる。職員のモチベーションを高めることで、市民サービスの向上や市役所の生産性の向上につなげていきたい。

忠生地域まちづくりグループ ラウンドデザインにある、忠生スポーツ公園を次期5カ年計画に位置づけるべきだが、

高橋副市長 5カ年計画は、策定作業を進めています。その中でどのように位置づけていくのかも検討していきたい。

旧忠生第六小学校の健康増進関連拠点の整備計画は、市長 まずは、21年度に民間事業者を公募し、サウンディング型市場調査を行います。その上で、22年度以降の整備手法を検討してまいります。



### 町田市立学校の統廃合について

白川哲也(保守の会)

町田市立学校を統廃合するに至った経緯は、

学校教育部長 児童生徒推計では、40年度の小中学生は20年度と比較して約30%減少と見込んでいます。また、高度経済成長期に建築した校舎の老朽化が課題となっており、

学校統廃合の必要性を市民にどう周知していくのか。学校教育部長 学校統廃合の必要性や整備する新しい学校で実現したい教育環境などを繰り返し周知してまいります。



### 都市計画/防災 デジタル/防災

木目田英男(自由民主党)

町田市都市づくりのマスタープランの策定状況は、

赤塚副市長 町田市都市づくりのマスタープランは、新たな将来都市像・都市構造を設計し、都市計画、交通、住まい、みどりの各分野について、横断的に施策を展開していくことを目指しています。

現在の策定状況について、21年8月16日に都市計画審議会から答申をいただいたところ

で、先進的な取組であると高い評価をいただいています。防災分野のデジタル化を進めて、避難所混雑状況を発信する仕組みを作るべきかどうか。

防災安全部長 IT技術を活用した避難施設ごとの避難者数をリアルタイムに発信することが出来る仕組みの構築について、検討を始めたところです。運用開始は、23年度当初までにはと考えています。



### 町田市独自の国際貢献を教育へ

渡辺徹太郎(自由民主党)

役目を終えた消防車を親日国であるブータン王国へ寄贈すべきと長年提言し、この度実現した。この特徴的な町田市の国際貢献を学校教育の場でも扱うべきと考えるが、

指導室長 ブータン王国について、小学校2校、中学校2校が学んでいます。これらの学校に、寄贈をきっかけにした関わりについて紹介してまいります。また、小学校第3、

4学年が社会科の副読本として使用しています「わたしたちの町田」に掲載することに、検討してまいります。

市内全域の街路灯・公園灯のLED化が完了したが、電気料金は予定どおり、年間1億5千万円削減されたか。

道路部長 街路灯の電気料金は、19年度は2億3795万8000円、20年度は、予定どおりの電気料金の削減効果が得られたと思っております。



ブータン王国に寄贈された消防車



通学路をより安心安全に!



おせき重太郎(保守の会) 町田市における通学路安全点検の取組は。20年度で報告します。学校から要望に基づき、対策を実施した件数は89件。規制標識設置、外測線新設、滑り止め塗装などになります。

学校教育部長 小学校42校を2ブロックに分け、隔年で学校関係者、警察、道路管理者等と点検を実施しています。対策は基本的に年度内に行い、翌年度に学校による対策の効果検証を行っています。

通学路点検の成果は。警察、道路管理者などとともに、連携を強化し、安全対策取りまとめを行っているため、実現に取り組んでいきます。



無料自習環境/投票率/犬糞害



おんじょう由久(公明党) ICTが使える無料自習環境の拡充が必要だが。投票の利便性向上に向けて、まず何ができるか検討していきたいと考えています。

市民部長 現在、庁内検討者や市民委員で構成する外部検討会での検討、施設利用者などの市民のご意見をお聞きし、決定していきたいと考えています。

投票所や投票期間の拡充が投票率向上に有効です。選挙管理委員長 当日投票所や期日前投票所の配置、期間等について改めて検証し、投票の利便性向上に向けて、まず何ができるか検討していきたいと考えています。



投票所の様子



避難施設/子どもの貧困対策



佐藤和彦(まちだ市民クラブ) コロナ禍において、避難施設での感染症対策はどのように行っているのか。防災安全部長 在宅避難推進には、家具の転倒防止などが前提となります。必要物品の有効性、必要性は今後も積極的に啓発していきたい。

高橋副市長 世帯当たり4平方メートルを確保するとともに、定期的な体温測定や換気、消毒などを行います。避難施設感染症防止対策マニュアルに基づき対策しています。

在宅避難についての普及啓発と家具転倒防止等の購入助成を行っています。



ナラ枯れ・医療的ケア児支援



わたべ真実(まちだ市民クラブ) カシノナガキイムシによるナラ枯れの被害が雑木林に広がっている。被害木の傾向と対策は。今後の緑地の管理の手法を研究すべきでは。

都市整備担当部長 一部樹木が大木化していることが要因の一つと言われています。緑を活用することが有効と考え、公園指定管理者など、多様な方々と話し合いを行って研究を進めているところです。



熊沢議長は公用車を私的に利用



大西宣也(保守の会) 議長は公用車を私的に利用し、時間は300時間に近くなっている。議長室に遅くまで滞留し、職員や運転手に残業を発生させたり、マスク作りをする等、目に余る公私混同が多々あるが。

財務部長 議長公用車の運行は議会事務局の依頼に基づいて配車しており、公務私的な利用かの判断をする立場ではありません。時間外勤務の発生についても議会事務局からの依頼に基づくものと考えています。

道路部長 有料路上駐車施設について警視庁からは、過去の経緯や現在の規制状況を鑑みても、再設置は必要はないとの回答でした。



ケーズデンキ跡地、整備計画は



おさむら敏明(自由民主党) 南町田拠点創出まじづくりプロジェクトにおける投資効果について問う。市長 市税収入は増収が見込まれ、約9年間で回収できる見込みであることから、財政面でも投資効果の高い事業であったと考えております。

ケーズデンキ跡地の新たな土地利用計画変更手続きも含め、整備計画内容は。都市づくり部長 複合利用ゾーンとして商業・業務機能を軸に駅前機能を補完する施設導入を図る方向で東急株式会社と検討を進めています。

都市づくり部長 複合利用ゾーンとして商業・業務機能を軸に駅前機能を補完する施設導入を図る方向で東急株式会社と検討を進めています。



生理用品/旧忠生六小/養育費



東友美(まちだ市民クラブ) 小中学校のトイレに生理用品を設置してはどうか。学校教育部長 学校ごとの規模や実情に合わせて設置方法を考える必要がある。

旧忠生第六小跡地は給食センターとして活用が決まったが、他にも機能をつけ木曾山崎団地住民に愛される施設となるよう工夫を求めます。



国際版画美術館 今のまま存続を



殿村健一(日本共産党) 世界に誇る国際版画美術館を存続し、市民の意見で芸術の杜の計画を見直すべき。文化スポーツ振興部長 版画を中心とした特色ある美術館として今後も存続します。

文化スポーツ振興部長 版画を中心とした特色ある美術館として今後も存続します。緊急事態宣言時のサツカリーの無料招待試合に市職員の参加を促した問題を問う。

文化スポーツ振興部長 法令やガイドラインの範囲で適切に実施された試合での企画ですので、協定に基づき支援として協力するのは普通のことではないかと考えています。



町田市の平和について



ちだ伸也(まちだ市民クラブ) 市政の平和への取組について。政策経営部長 生涯学習センターでドキュメンタリー映画上映などを30年以上続けています。

文化スポーツ振興部長 町田市スポーツ推進計画19-28の実行することにより、市民誰もが生涯にわたりスポーツを楽しむことができる環境づくりを推進しています。



より良い中学校給食を全員に



田中美穂(日本共産党) 給食センター整備予定の旧忠生第六小から遠い堺中学校については、近隣小学校との親子方式にしてはどうか。学校教育部長 3つのセンターの想定食数、建築規模、配送計画は、22年3月に策定予定の(仮称)町田中学校給食センター整備基本計画において決定していきます。

中学校全員給食の地産地消推進実施の工夫は。地域福祉部長 法令や国通知に基づき、障がい者が通勤や通院に必要とする場合、公共交通機関の利用が著しく困難な地域に居住する方が通勤する場合など、条件を満たすときに認めることがあります。

用語の解説 本文中の青文字の解説です

- ヤングケアラー 【2面】 法令上の定義はありませんが、一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている子どもとされています。
●サウンディング型市場調査 【3面】 事業発案段階や事業化段階において、事業内容や事業スキーム等に関して、直接の対話により民間事業者の意見や新たな提案の把握等を行うことで、対象事業の検討を進展させるための情報収集を目的とした手法です。
●地域包括ケアシステム 【3面】 高齢者が介護の必要な状態になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるように、地域で支える体制を言います。それぞれの地域において、医療、介護、住まい、生活支援、介護予防を切れ目なく一体的に提供することが求められています。

Copyright © 2021 by Masahiro Inoue. All rights reserved. (https://www.gilroy-machida.jp/)

★令和3年(2021年)第3回定例会 議案審議結果一覧表 ※熊沢あやり議員は議長のため通常の採決には参加できません。

Table with columns for Bill Number, Bill Name, Decision Result, Party Affiliation (Liberal, Public, etc.), and Decision Date. Includes sections for Mayor's proposals, Committee proposals, and Member proposals.



第71号 町田市個人情報保護条例及び町田市個人番号及び特定個人情報の利用等に関する条例の一部を改正する条例

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の改正及び「デジタル庁設置法」の制定に伴い、関係する規定を整理するため、所要の改正をするものです。

第73号 町田市バイオエネルギーセンター会議室等条例

町田市バイオエネルギーセンター内に市民が利用できる施設(会議室等)を設置することに伴い、所要の規定を整備するため、制定するものとす。

第88号 町田市立鶴川駅前図書館(図書館運営業務に限る。)の指定管理者の指定について

町田市立鶴川駅前図書館(図書館運営業務に限る。)を管理する指定管理者を指定するものです。

第89号 町田市名誉市民の同意方について

市民又は市に縁故の深い者で、広く社会文化の興隆に貢献し、その功績が顕著で市民の尊敬を受ける方に対して、その功績と栄誉をたたえてこれを顕彰し、町田市名誉市民の称号を贈るものです。

本会議の議案の審議結果一覧表 (https://www.ginkai-hidachiida.jp/)

# 審査から

# 令和2年度一般会計・特別会計決算、 令和2年度下水道事業会計・病院事業会計決算を審査

本定例会では、決算についても各常任委員会で審査しました。各常任委員会では活発に質疑が行われ、決算審査の結果「認定すべきもの」と決し、多数の意見が付されました。

## 健康福祉

9月8日・9日・15日に議案5件、請願1件、認定2件の審査を行いました。

**委員** 現状の職員について、他部署からの応援と、会計年度任用職員とを確保しながら体制を取られてきたと思うが、どのような状況か。  
**保健総務課長** 保健所兼務職員の数ですが、全部合計して、65人という数に上っています。また、人材派遣等で来ていただき、最大で26人で健康観察等の対応をしている状況です。それ以外にも東京都からの派遣職員も4名います。また、兼務ではないが、緊急事態宣言下で休館している施設などで業務に従事している職員に来ていただいで、健康観察とか事務を行っているという状況です。

令和3年度(2021年度)町田市一般会計補正予算(第4号)「新型コロナウイルス対策について」

**委員** 本予算の中では会計年度任用職員は何名になるか。それから、医療費助成費の目的と内容、あと関連で、全ての自宅療養者の方の状況把握ができていくのか。  
**保健予防課担当課長** 会計年度任用職員は、IHETAという国がつくっている専門職の名簿に登録されている方を1名雇い入れるためのものと、健診に係る会計年度任用職員について計上しているものになります。医療費助成費は、コロナにかかった公費負担になりますので、その支払う分を計上しているものです。自宅療養者の状況把握については、委託、または保健師等も含めて定期的に連絡をして、容態の悪化等がないかというのを毎日確認するということがかかっています。

## 総務

9月8日・9日・15日・29日に議案6件、認定1件の審査を行いました。

**町田市民ホール空調和設備改修工事請負契約**  
**委員** 条件付一般競争入札となっていて、条件は何か。市民ホールは分離発注をしていっているが、今回これだけ上がっているのはなぜか。あと、耐用年数を超過した設備とあるが、この工事でのくらい耐用年数が延びるのか。  
**契約課長** まず、本件の入札参加資格の要件です。1つ目は市内に本店があること、2つ目は、市の建設工事等競争入札参加資格者名簿に申請業種が空調工事で登録されていること、3つ目が管工事業に係る特定建設業の許可を受けていること、4つ目は、元請人として国内で施工した工事、11年4月1日以降に引渡しを完了した工事のうち、最終契約金額が本件予定価格

の3分の1以上である空調和設備工事の完工実績を有していること、5つ目は、経営事項審査の結果通知の管と機械器具設置の総合評価値が550点以上、1150点未満であること、6つ目は、同時に公告をした、町田市民ホールの電気設備改修工事に入札参加申請をしていないことを条件としています。今回議案としているものは、市の条例に基づいて1億7千万円以上の工事になるので、議案として上程しています。それ以外の工事ですが、同時に建築に当たる部分の、電気設備工事、給排水衛生設備工事も同時に発注をかけている状況です。  
**宮内課長** 耐用年数ですが、町田市民ホール自体あと10年程度の利用と聞いていますので、改修工事も、10年以上はもつような工事を行う予定です。

### 決算審査（健康福祉） 認定すべきものと決定

- 成年後見制度利用者数の需要が年々高まっている。支援体制を強化するとともに、需要に合わせて、さらなる予算確保に努められたい。
  - 町田市葬祭事業については、事業の在り方が変わったとしても、事業の理念をしっかりと理解し、これまで協力していただいている組合、市内の葬祭事業所などからよりヒアリングするなど調査をし、利用する市民の安心を継続されたい。
  - 実地指導の際には、障がい福祉課、子ども発達支援課、子育て推進課、保育・幼稚園課等、関連する課の職員が共に立ち会う件数を増やすよう努められたい。
  - 障がい者虐待相談件数において、実際の発生件数との大きな乖離が推測される。相談窓口のさらなる周知を図られたい。
  - ひかり療育園の民間への引継ぎの際には、これまで果たしてきた役割を継承し、さらに発展できるよう必要な支援を行われたい。
  - 介護人材バンクによる就労人数は、目標人数を達成しているが、オンラインでの就労相談に応じられない方も視野に入れて、事業を進められたい。
  - シルバーピアの協力員業務委託について、既存の生活協力員の住居は市の責任で確保されたい。
  - 高齢者指定収集袋減免事業においては、ニーズに応じて5リットルの袋も配付するよう求める。
  - 必要な人が必要な時に利用できるように生活保護制度について広く周知することを求める。
  - 新型コロナウイルス感染自宅療養者への対応も含めて、在宅・訪問医療・看護の充実のための支援をより一層強化されたい。
  - 自殺対策推進協議会については、小中学校の校長それぞれ1名ずつが委員となっているが、万が一欠席となる場合には、代理で別の校長が必ず出席するよう努められたい。
  - 狂犬病予防注射については、案内業務の主体がどこであっても以前の接種率を維持できるように努められたい。
  - データヘルス計画に基づき実施した施策について、分析結果も記載されたい。
  - 在宅で療養する高齢者の生活を支えるため、医療と介護の連携支援センターの専門スタッフの拡充など体制を強化し、エビデンスや医療、介護情報の共有化など具体的に仕組みづくり等により取り組まれたい。
- 【認定第3号】  
● 2019年度に比して、2020年度は医業外収益は増加しているものの、医業収益は減少している。特に入院収益の減少額が著しい。入院したくても入院できない患者さんが出ないよう、引き続き、二次救急医療機関としての充実に努められたい。  
● 保育室については、市民病院利用者への保育サービスの提供について検討されたい。

など計67件の意見を附帯決議として付しました。

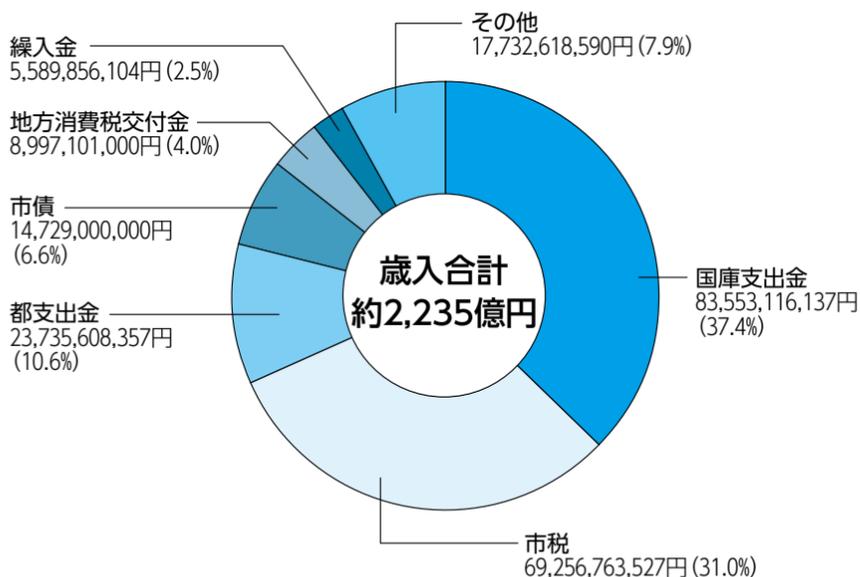
### 決算審査（総務） 認定すべきものと決定

- 指定管理者等が労働環境について気軽に相談等ができるよう、労務関係の専門家との意見交換の場を設けることや、聞き取りの際に同行していただく等の取組を進められたい。
- 指定管理者等に対し労務管理の専門家が直接審査する「労働環境モニタリング等の労働条件審査」の導入を検討されたい。
- 人材育成事業について、研修報告書の実務に生かせる内容については、積極的に共有されたい。
- 市内事業者への発注に関しては、引き続き他部署への働きかけを行い、市内事業者の受注率向上をされたい。
- 工事請負契約の一定業種について、くじによる受注者決定が多い。市内事業者の意欲発揚、活性化のため、最低制限価格の在り方を含め検討されたい。
- コロナ禍での厳しい財政状況においても、財政指標を注視しながら適切な予算編成に取り組まれたい。
- 公共施設再編、複合化については、老朽化した高齢者・医療などの公共的施設の建て替え需要への対応も視野にいれ、調査、検討をされたい。
- クレジットカード、スマホ決済、口座振替などキャッシュレスによる市税納付の利便性向上に努められたい。
- コロナ禍による厳しい経済状況において、納税が困難な方に対する徴収猶予制度の周知等、丁寧な対応を求める。その上で、収納率の向上及び不納欠損額の減少に資する施策を丁寧に進められたい。
- 労働関連セミナーの開催については、オンラインをより一層活用するなど利用者の機会損失にならないよう努められたい。
- 特定生産緑地制度について、農地所有者が最も適切な選択肢を得られるよう引き続き丁寧に情報提供及び相談事業を続けられたい。
- 里山環境保全活用促進事業においては、地域活性化や来訪者との交流の視点からも、起爆剤とならう小野路宿里山交流館に続く2つ目の新たな交流・回遊拠点の早期開設を求めたい。
- 創業支援については、民間事業者・シェアオフィス事業者のみならず近隣大学含め産官学連携をさらに積極的に進められたい。
- 町田市事業者承継推進ネットワークの取組について、事業のさらなる充実に向け、課題を共有する土業をはじめとした様々な民間機関との連携についても検討願いたい。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業支援に際しては、不公平のない仕組みづくりに取り組まれたい。

など計37件の意見を附帯決議として付しました。

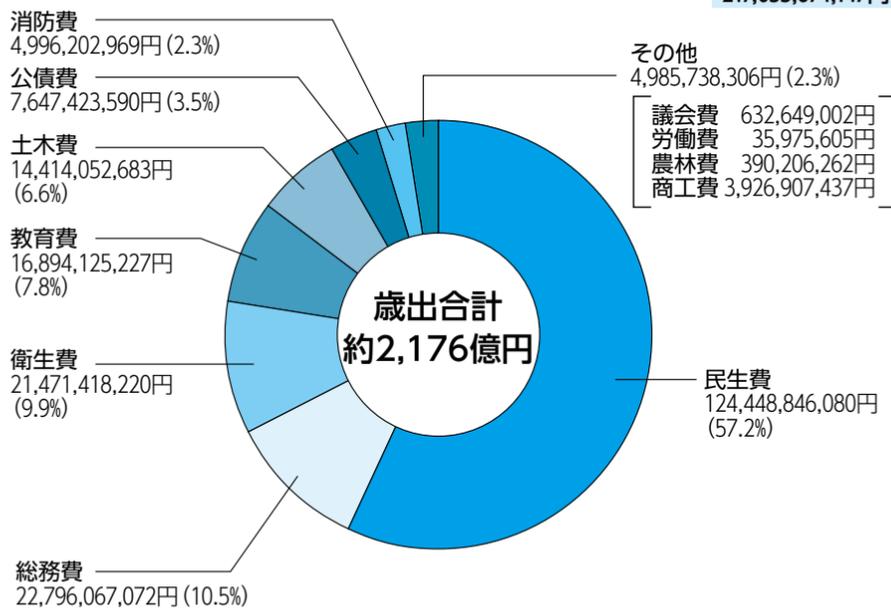
### 令和2年度 歳入決算額の内訳(一般会計)

歳入合計額  
223,594,063,715円



### 令和2年度 歳出決算額の内訳(一般会計)

歳出合計額  
217,653,874,147円



# 付託された議案・請願等を審査 委員会の

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願、所管事務調査による行政報告等、各所管事項について詳細にわたり審査を行っています。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

## 建設

9月10日・13日・17日に議案6件、認定2件の審査を行いました。

**町田市バイオエネルギーセンター会議室等条例**  
（センター内に市民が利用できる施設（会議室等）を設置）  
**委員** 地元の方向けに無料利用ということなどは想定しているのか。  
**資源循環課長** 地元の利用については、その他市長の定めるところという条例に基づき、当然想定をしています。  
**委員** 無料利用も可能かどうかを想定しているのか。  
**資源循環課長** 基本的には市民センターに倣った形で、一般の利用の場合の減免は定めるようにしています。地元の方への考え方は、周辺の15町内会・自治会の自治会としての利用を地元という利用の範囲として考えているところです。

**町田市バイオエネルギーセンター会議室等条例**  
（センター内に市民が利用できる施設（会議室等）を設置）  
**委員** 駐車場の使用料で大型区画とあるが、どういうときに利用されるのか。  
**資源循環課長** 大型区画は、3台分大型バスが止められるスペースが確保されています。恐らく一番多いのは、市内の小学校の社会科見学です。工事期間中は、一時社会科見学の受入れを見合わせていたところですが、新しい工事ができたら積極的に受入れをしていきたいと思っています。それ以外にも行政視察等で、大人数でおいでになるケースも想定し、設定しています。  
**委員** 大型バス3台分だが、子どもたちが社会科見学するときは、減免措置はやるのか。  
**資源循環課長** 社会科見学は、教育の活動の一つで、行政利用と同等という考え方で、料金をいいただくことは想定していません。

## 文教社会

9月10日・13日・17日・21日に議案9件、請願2件、認定1件の審査を行いました。

**町田市立室内プールの指定管理者の指定について**  
（健康増進温浴施設と室内プールの一体での管理運営）  
**委員** 新しい温浴施設の業者の指定に当たって、最も優れた管理ができるかどうかというところだったが、内容はどういったポイントがあったか。  
**スポーツ振興課長** 室内プールとの一体での管理運営になります。そこで、市民への健康増進に寄与する、各種事業の提供、民間事業者のノウハウを活用した経費の削減もあります。そして、熱回収施設周辺のまちづくりの一環で、地元からの要望もあって実現しているものもありますので、地域への貢献、地元の雇用率も評価の項目としていました。  
**委員** プロポーザルで募集

したということ、地域の方からの声だが、例えば、近隣の相模原市とか多摩市のプールと比べて、町田市の市民プールの営業時間がもう少し遅いほうがいいという声があるが、プロポーザルの内容とか、そういう部分で入る余地があったか。  
**スポーツ振興課長** 営業時間は様々な議論もあると思いますが、プロポーザルの中では特にありませんでした。  
**委員** 近年、健康ブームで仕事が終わった後で町田のプールを利用してスイミングをすることを望んでいる方もいるので、検討いただければと思う。  
**スポーツ振興課長** 働く方のやる時間帯として、今は、早朝ではやっているが、交通のアクセスが難しいところもあり、検討課題かと思えます。

### 決算審査（建設）

#### 認定すべきものと決定

- 道路総務費の人員費について、コロナ禍でのテレワークやIoT技術等の活用等への対応が、職員モチベーションや生産性の向上や危機管理に結びつけられる。これを良い機会としてICT、IoT等のさらなる活用を図りたい。
- カーブミラー設置の予算を十分に確保し、市民からの設置要望に丁寧に相談に乗り、対応されたい。
- 道路維持、修繕については、計画的に今後数年で要望を限りなくゼロに減らすよう努力されたい。
- 道路施設の維持管理にあたり使用されるグリホサートを主成分とする除草剤について、環境に負荷の少ない、代替薬剤の使用を研究されたい。
- 道路上公共トイレの全トイレ機械警備（警備サービス直結緊急通報ボタン）の設置にとどまらず、さらなる公共トイレの防犯・衛生の向上に取り組まれたい。
- アフターコロナを見据え、モノレール、他の公共交通も含め、様々な可能性について検討されたい。
- 都市の農地が存続できるように取組をさらに進められたい。
- コミュニティバスの運行継続とともに交通空白地区解消及びE-バスに代表されるような地域公共交通の導入検討を積極的に進められたい。
- 道路・街路築造事業について、保有する普通財産・未使用地11筆の土地売りをさらに進められたい。
- 四季彩の杜全体に案内板が少ない。事故防止の上からも早急の整備を図られたい。
- 鶴間公園テニスコートの遮音対策について、引き続き住民の声を聞き、対応されたい。

#### 【認定第2号】

- 国土交通省の実証事業であるB-DASHプロジェクトの成果が上がっている。効率的で健全な下水道事業経営が求められるため、さらに先進的技術の研究・活用を図られたい。
- 下水処理の過程で、河川への流出が一定程度認められるマイクロファイバー（プラスチック）の除去について、国の動向を踏まえ、除去する対策を研究されたい。
- 消毒設備（次亜塩素酸タンク棟・塩素混和池）の耐震補強他工事の入札不調が続いている。施設管理上からも早い段階での入札を推進されたい。

など計28件の意見を附帯決議として付しました。

### 決算審査（文教社会）

#### 認定すべきものと決定

- コミュニティセンター、市民センターの稼働率の低い夜間等、無料で学習できる環境づくりを検討されたい。
- 体感治安の向上を図るべく、防犯意識の高い地域と認識されるために支援制度の活用に止まらずレベルアップを検討されたい。その一つとして、特殊詐欺被害防止としての自動通話録音機の設置促進補助金交付事業を利用されたい。
- 児童福祉について、申請が不要なものさらなる拡充、申請手続きを要しているものさらなるオンライン申請化を進められたい。
- 待機児童数の地域格差を補正するため、地区ごとの待機児童数の推移を考慮しながら、待機児童数の解消の対策を講じられたい。また、認可保育園の増設や送迎保育ステーション機能など、町田市で行っている事業などを最大限活用しながら効率性・効果的に地区の待機児童対策を講じられたい。
- 保育士の確保、賃金等の待遇改善に取り組まれたい。
- まこちゃん教室については、利用希望者が一人でも多く利用できるよう、今後も事業の拡充に努められたい。
- 子どもセンターばあは改修工事が終了したが、一部改修が不十分と思われる床面があるため、今後対応を検討されたい。
- 新型コロナウイルスの影響により自主防災訓練の開催状況を踏まえ、地域ごとで防災意識格差が起きている可能性がある。各地域と連携し防災意識を維持できるように、努められたい。
- 防災行政無線の放送内容確認のフリーダイヤルについて、その存在を広く周知し徹底されたい。
- （仮称）国際工芸美術館整備事業について、地域住民及び関係諸団体との協議を行い、より柔軟に対応されたい。
- 小学校給食について、地場産物割合の指標・数値化の導入と、それに対する地元農家・業者の声を聞かれたい。
- コロナ禍における公民館事業の拡充を検討されたい。
- コミュニティ・スクールの仕組みの周知を徹底し、地域と一体となった学校運営を行われたい。
- タブレット端末の活用ステップで、学校間格差、自治体間格差につながらない推進策や取組を、学校教育部主導で推進されたい。
- 国際版画美術館の魅力や企画のPRをさらに工夫し、拡充されたい。

など計57件の意見を附帯決議として付しました。

## 本会議の質疑から

### 条例・その他

#### 第72号 町田市葬具使用条例を廃止する条例

**議員** 条例廃止の背景と内容は。市民への影響は。

**地域福祉部長** 本条例は、1958年に葬具の使用に關し必要な事項を定め、住民の福祉の増進に寄与することを目的に制定しました。近年は、本事業よりも安価で小規模な葬儀を取り扱う民間の葬祭事業者が増加しています。町田市葬祭事業の利用実績は、2018年度は230件、2019年度は203件、2020年度は175件と、年々減少しています。このような時代の変化に伴い、条例制定当時に掲げた目的は果たされたと考えられるため、本条例を廃止するものです。市民への影響については、町田市葬祭事業を利用する場合、まず、葬祭事業所に連絡し、どのような葬儀にするかご相談をしていただきます。その際、市で保有する祭壇等の備品やシルバール材センターで販売しているひつぎや骨つぼ等の手配は葬祭事業所に対応できますが、ご遺体の搬送や礼状の印刷、生花等の発注は喪家の方がそれぞれ協定事業者にお申し込みいただいています。また、死亡届の提出及び埋火葬許可証の受領も喪家の方が行っています。民間事業者は、より安価もしくは同等の費用で葬儀一式を手配しているため、喪家の負担が少なく済みます。

#### 第88号 町田市立鶴川駅前図書館（図書館運営業務に限る。）の指定管理者の指定について

**議員** 図書館の専門性、継続性は何によって担保されるのか。

**生涯学習部長** 司書資格保有者を6割以上とすること、開館時間中は常に資格保有者が2名以上勤務すること、地域資料関連特設コーナーを設置することなどを業務仕様書に記載しています。  
**議員** 図書館の指定管理という点で、図書館の独自性や専門性を反映した選定が行われるのか、様々な意見がこれまであったと思う。そういった点がどのように反映されたのか。

**生涯学習部長** 図書館の施設の特徴を捉えて、どのような工夫を考へたのかという点と、今回の事業の公募に当たり、業務仕様書に町田市立図書館が目指す姿や鶴川駅前図書館のサービスの基本的な方向性を具体的に示し、これらにのっとり管理運営を行うことを求めています。事業者を評価する際のポイントにも反映して選考委員会において採点していただいたところですが、例えば、運営能力に関する項目の評価に当たって、他の図書館と連携し、鶴川駅前図書館の特徴を継続しながらサービスを提供できるかといった視点です。また、選考委員会には、図書館情報学を専門とする大学教授を臨時委員としてお招きし、専門家としての視点で評価をしていただきました。

### 議員提出議案

#### 全国一律の「盛り土」規制の法整備を求める意見書

大雨による大規模土石流が甚大な被害を引き起こしている。その原因が「盛り土」であることも多く、建設残土を処分するための「盛り土」を規制する法律はない。地方自治体が独自の条例で規制しているが、罰金も軽く、強く規制することはできない。不法投棄も少なくない。違法な「盛り土」を野放しにしてきた国は、早急に残土の発生から搬出・処理に至る流れを管理する仕組みを作り、「盛り土」を厳格に規制できる法律を制定するべきである。よって、町田市議会は、国に対して、全国一律の「盛り土」規制の法整備を求める。

内閣総理大臣ほか6件宛て

本定例会では意見書5件を可決し、議長名で関係行政庁へ提出しました。要旨は次のとおりです。

#### 出産育児一時金の増額を求める意見書

出産にかかる費用は年々増加し、費用が高い都市部では現在の42万円の出産育児一時金の支給額では賄えない状況になっている。少子化克服に向け、安心して子どもを産み育てられる環境を整えるためには、子どもの成長に合わせたきめ細かな支援を重ねていくことが重要であり、一時金はその大事な一手である。少子化対策は、わが国の重要課題であり、子育てのスタート期に当たる出産時の経済的な支援策を強化することは欠かせない。

内閣総理大臣ほか4件宛て

#### 選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書

日本の夫婦同姓は、国連の女子差別撤廃委員会から、女性結婚前の姓を保持する選択を可能にするよう、繰り返し民法の改正について勧告を受けており、婚姻により姓を変えることの多い女性や、一人っ子同士での結婚において大きな障害となっている。選択的夫婦別姓制度の導入は、世論調査で国民の約66%が賛成もしくは容認しているものの、依然として国会での議論は進んでいない状況である。平成27年12月の最高裁判決の趣旨に鑑み、国において、選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた積極的な議論を行うよう強く要望する。

内閣総理大臣ほか4件宛て

#### ナラ枯れ被害対策の広域的な強化を国に求める意見書

わが国の森林2500万haのうち、1300万haは天然林であり、そのうち約100万haが天然広葉樹林である。その中でナラ枯れと思われる被害は早くから各地で記録され、新しい生物被害ではないが1980年代以降、被害が急激に拡大し始めた。東京都では2010年度に島しょ部で被害が確認され、2019年度に都立公園でナラ枯れの症状が確認された。多摩地域でも昨年度から急速に被害が広がっている。よって国は、国・県・都・関係市町村が連携して被害木駆除に取り組み態勢を整え、これに伴う財政的措置を講ずること。

内閣総理大臣ほか6件宛て

#### 国民の命と暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策の実施を求める意見書

新型コロナウイルス感染症に国は責任をもって「助かる命が助からなくなる」という最悪の事態を食い止めなければならない。よって、①入院治療について、都道府県を越えて患者を受け入れる体制や検査を受けやすい体制の整備②入院できない場合にも必要な医療を受けられる体制の整備③自宅療養時の酸素投与や訪問診療等体制の整備④抗体カクテル療法の体制整備⑤医療従事者等や事業者に対する金や持続化給付金の再支給⑥新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加交付を政府に対し強く求める。

内閣総理大臣ほか7件宛て

### 第4回 高校生と町田市議会議員の意見交換会の開催について

高校生と町田市議会議員の意見交換会を次のとおり開催します。

日時 11月14日(日)  
13時～15時30分

今回は、オンラインでの参加を含め、新型コロナウイルス感染防止対策を十分講じた上で、開催します。詳細は、町田市議会ホームページをご覧ください。  
※今後の感染拡大状況により、変更等の可能性があります。

### 請願の処理経過及び結果報告

令和3年(2021年)第2回町田市議会定例会において採択された、請願について、次のとおり報告がありました。

#### 町田市立小中一貫ゆくのき学園の廃校見直しを求める請願

経過及び結果  
ゆくのき学園の存続については、2040年度までに相模原地区の市立小・中学校の児童・生徒数や、相模原地区の道路状況といった環境変化を見通しながら検討いたします。

### 令和2年度政務活動費の収支報告について

条例に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、会派に対し政務活動費が交付されています。毎年度、その収支について、領収書等の必要書類を添えて議長に提出することが義務付けられています。令和2年度の会派別収支は下記の表のとおりです。

令和2年度政務活動費会派別収支報告一覧表

会派名	自由民主党	公明党	まちだ市民クラブ	保守の会	日本共産党	諸派 (新井よしなお、矢口まゆ)	諸派 (友井和彦)	諸派 (藤田学)
所属議員数 (令和3年3月31日時点)	11人	6人	6人	5人	4人	2人	1人	1人
交付月数	令和2年8月5日付けで1人会派脱退のため、11人は12ヶ月分、1人は脱退までの5ヶ月分	12ヶ月分	12ヶ月分	12ヶ月分	12ヶ月分	12ヶ月分	12ヶ月分	令和2年8月5日付けで会派結成のため、結成後の7ヶ月分
※収入額(交付額)	4,110,000	2,160,000	2,160,000	1,800,000	1,440,000	720,000	360,000	210,000
実支出額								
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
調査活動費	325,205	211,694	205,231	162,429	0	43,637	104,682	10,153
研修・研究・会議費	8,000	42,660	101,060	77,220	0	2,000	0	0
資料作成費	0	0	0	0	0	0	940	0
資料購入費	614,157	562,709	308,050	228,830	113,865	129,260	114,063	13,200
広報費	2,177,831	628,311	1,871,434	1,207,800	1,117,699	26,312	0	210,216
通信運搬費	339,510	433,627	354,382	274,518	0	158,950	154,683	0
事務費	779,982	249,132	146,764	131,923	452,172	46,343	38,944	0
合計	4,244,685	2,128,133	2,986,921	2,082,720	1,683,736	406,502	413,312	233,569
残余金(返還額)	0	31,867	0	0	0	313,498	0	0

※収入額(交付額)は、各月1日(基準日)における会派の所属議員数に、月額6万円を乗じて得た金額の月数分です。  
※新型コロナウイルス感染症対策の推進に資することを目的とし、令和2年度の政務活動費の交付額を50%削減しています。

### 委員会提出議案 【文教社会常任委員会】

#### インターネット上のいじめ抑止に関する意見書

9月29日 全員一致で可決

インターネットの普及やSNSの発達等により、私たちは簡単にコミュニケーションをとることができるようになった。しかし、その一方で匿名による誹謗中傷などが後を絶たず、深刻な社会問題となっている。また、インターネット上による社会問題は、誹謗中傷にとどまらず、教育の現場でも「いじめ」の要因ともなっている。このような状況下において、文部科学省では新しい「学習指導要領」として「GIGAスクール構想」を進めている。「GIGAスクール構想」とは、児童生徒1人1台の学習者用端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する構想のことであり、子どもたちの未来を見据え、創造性を育む教育ICT環境の実現に向けた政策とされており、2020年度には全教室の無線LAN環境整備と学習者用端末の1人1台の導入が決定している。町田市においても、児童生徒に対し1人1台のタブレット端末を配布しており、現在無線LAN環境整備などに力を入れ、新型コロナウイルスの影響下でリモート授業等の対応も含め各児童生徒がタブレットを家庭に持ち帰っている状況にある。このような環境下で今回町田市立小学校に通っていた6年生の女子児童が「いじめ」を受けていたという趣旨の遺書を残し自殺したという報道がされた。この事件の中では学校で配られたタブレット端末のチャット機能が使われ誹謗中傷が繰り返されていたという可能性が指摘されている。文部科学省では、平成25年に制定された「いじめ防止対策推進法」の中で「いじめ」の防止等のための対策の調査研究の推進等について定めているが、実際は調査研究及び検証をするための発信者情報の開示請求などを学校や教育委員会が行い調査・検証を行う法的体制が整っていないのが現状である。そこで町田市議会は、今後「いじめ」により尊い児童の命が失われないよう、国に対し以下について求める。

- 1 「いじめ」による自殺の可能性がある場合、地方自治体や学校が調査・検証する体制を速やかに立ち上げるため、「いじめ」に係る発信者情報の開示請求等ができるよう法的整備を求める。
- 2 「GIGAスクール構想」によるタブレット端末による「いじめ」が今後起きないように、児童生徒同士がやり取りできるチャット機能等の使用制限強化を求める。
- 3 今回町田市で起こった事件に関する調査・検証体制を速やかに立ち上げ、事態の真相を明らかにすることを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。 内閣総理大臣ほか5件宛て

#### 議員提出議案第23号 町田市市税条例の一部を改正する条例

町田市市税条例の附則を改め、現在実施している都市計画税の税率の軽減措置を令和4年度まで延長することにより、納税者の税負担の軽減を図るものです。  
9月29日の本会議で全員一致で可決しました。

9										8			月			
29	21	17	15	13	10	9	8	7	6	3	2	1	31	27	26	日
水	火	金	木	月	金	木	水	火	月	金	木	水	火	金	木	日
本会議																
1	3	2		2		1	1									

目の不自由な方のために、点字と声(カセットテープ版、デージー版)の「町田市議会だより」を発行しています。ご希望の方は、議会事務局調査法制係(☎042-724-4049)までお申し込みください。

